



# 橙の里

DAIDAI NO SATO

多賀小学校だより No.8

令和6年12月2日

電話 68-2105

校訓「夢は大きく

はばたけ多賀っ子」

学校教育目標 「考えを伝え合おう みんなのためにやってみよう」

やってみよう

なんとかなる

ありがとう

ありのまま

## 充実した 実りの秋

12月になっても暖かい日が続きますが、富士山は雪化粧をして冬らしい姿に変わっています。冬ももうすぐです。

先日の学校公開、また、PTA ふれあい行事、マラソン大会に多数ご参加いただきありがとうございます。5年ぶりの「多賀っ子コンサート」はいかがでしたか？大勢の前で演奏する緊張感と誇らしさは、子どもにとって大事な時間です。その学年相応の発表も子どもの成長が実感でき、観客の皆様にも楽しんでいただけたと思います。また、ふれあい行事と150周年のタイムカプセルにも参加いただきありがとうございます。子どもたちは、20歳の自分に宛て、未来を想像しながらわくわくした気持ちで手紙を書いていたそうです。8年後、13年後、どんな世界になっているでしょう。マラソン大会での力強い走り、粘り強い走り、目標に向かう走りの元気な姿にこれからの子どもの成長を期待しました。

各学年とも、社会科見学や生活科探検など、体験活動が充実しています。地域の皆様に支えられ、地域のありがたさを教職員も実感しています。授業の中で、考えを伝え合う時間を大切にしていますが、単語で終わってしまうことや文末までしっかり話せないこともあります。公の場でも、しっかり質問し、尋ねられたことにきちんと応対ができるように、自分の考えを伝えられる力を育てていきます。

このところ、多賀小の子どもたちが外部の団体等から表彰を受けることがたくさんあり、新聞記事でも紹介されています。絵画や書写、作文、陸上、料理、福祉活動など多岐に渡っています。実りの秋です。学校での指導もありますが、保護者の皆様の協力を得ながら、夏休みや日々の積み重ねの中で、子どもたちが好きなこと、興味のあることに挑戦した賜です。“好きこそ ものの上手なれ”と、昔からよく言われるように、“好き”を見つけることが、幸せな人生を生きていく方法の一つです。他人との比較ではない、ありのままの自分を見つけてほしいです。

校長 國原 尋美

## ＜PTA 主催行事の紹介 「給食試食会・教育講演会」 「PTAふれあい行事」＞

11月1日に給食試食会・教育講演会（担当5年部）を行いました。参加者には人気メニューのビビンバを食べていただき、児童の給食の様子を見ていただきました。教育講演会では県人づくり推進員の竹本あゆみ先生を講師に迎え、演習やグループ討議を行いながら、日頃の子育てに関する悩みや家庭での様子等をざっくばらんに語り合い、保護者同士の親睦を深めることができました。

11月16日の学校公開の日は、PTA ふれあい行事（担当4年部）を開催しました。体育館で役員さんが考えた「借人競走」を実施し、児童・保護者・職員共に大盛りあがり、大成功でした。PTA 役員の皆様、準備等、本当にありがとうございました。

